

稲発酵粗飼料で水田の有効利用を!!

○稲発酵粗飼料って何？

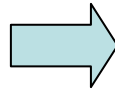
稲発酵粗飼料とは、水稻の出穂期以降、乳熟～糊熟期までの間に、水稻全体(茎葉と籾)を細かく切断して、ロール状に梱包し、それをビニールフィルムでラッピングし、稲に付着している乳酸菌によりサイレーシ発酵させた牛の餌です。稲発酵粗飼料は、転作作物として、交付金・助成金の対象となります。

○稲発酵粗飼料を作るには？

稲発酵粗飼料は牛の餌ですので、供給先となる酪農家や肉牛農家が必要です。また、収穫は、乾田では牧草用機械を利用することもできますが、湿田では専用の収穫機械により、効率的な収穫が可能となります。



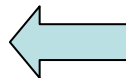
コンバイン型ロールベラーでの収穫・梱包
(操作はコンバインと同じです)



ラッピングマシンによる包装



畜産農家への供給
(地元の稲はおいしいー)



保管(サイレーシ発酵)

○どうやって作るの？

稲発酵粗飼料は、通常の食用米と収穫時期が異なるので、品種、田植時期、直播栽培を組み合わせることにより、稲刈りや、乾燥調製などと作業時期が重なりません

品目	品種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
＜例＞								
食用米	ハナエチゼン		田植				刈取	
	コシヒカリ		田植				刈取	
稲発酵粗飼料	ハナエチゼン		田植			収穫調整		
	日本晴		田植					収穫調整

○稲発酵粗飼料のメリット、採算性は？

稲発酵粗飼料は、大麦・大豆の栽培が難しい湿田や調整水田を有効に使うことができます。栽培は、食用米と同様ですが、食味を気にする必要がないので、堆肥を使って経費を下げたり、収量を上げることができます。また、防除も最低限しか必要ありません。

<水稲生産組合での収益性試算例>(円/10a)

	項目	金額
収入	稲発酵粗飼料販売金額	30,000
	水田農業構造改革交付金	45,000
	耕畜連携推進助成金	26,000
	合計	101,000
支出	栽培管理費	36,306
	収穫調整費	21,414
	堆肥散布費	6,000
	合計	63,720
	差引収益	37,280

※稲発酵粗飼料の販売価格は、供給先の畜産農家と調整する必要があります。

<購入乾草との比較>(円/10a)

区分	金額
稲発酵粗飼料	30,000
購入乾草	44,240
差引	△14,240



○どのような支援対策があるの？

1 米政策改革に伴う産地づくり対策

・水田農業構造改革交付金

産地づくりの取組み等に対する助成（助成対象・単価は地域で決定）

・耕畜連携推進対策

転作田での稲発酵粗飼料の生産に対する助成（1. 3万円/10a）

稲発酵粗飼料を作付した転作田への堆肥散布（1. 3万円/10a）

2 国産粗飼料増産対策

家畜への給与を行う畜産経営に対する助成（1. 0万円/10a）

3 強い農業づくり交付金

生産体系確立のための機械等の導入に対する助成

（補助率1/2または1/3）

※支援対策は、平成18年4月1日現在です

稲発酵粗飼料生産についての問い合わせ先

市町村、JA、農林総合事務所、
嶺南振興局二州農林部、嶺南振
興局農業経営支援部

福井県農林水産部
農畜産課家畜衛生・畜産経営G
TEL: 0776(20)0439
FAX: 0776(20)0651

